

議会運営委員会 会議録

日 時 令和7年6月23日（月曜日） 午前11時36分～午前12時19分
場 所 白杵庁舎2階 第4委員会室

出席委員の氏名

委員長 川辺 隆 副委員長 匹田 郁
委 員 安東 鉄男 委 員 匹田久美子 委 員 梅田 徳男
委 員 戸匹 映二 委 員 大塚 州章 委 員 河野 巧

オブザーバー

議 長 内藤 康弘 副議長 伊藤 淳

欠席委員の氏名

（ な し ）

説明のため出席した者の職氏名

総務課長 佐世 善之

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 小嶋 佳希 書記 原 伸行 副主幹 工藤真里子

傍聴者

（ な し ）

協議事項

1. 最終日の議事日程について
2. 質疑・討論の取り扱いについて
3. 全員協議会について
4. 議員間討議会について
5. 白杵市議会傍聴規則の一部改正について
6. 一般質問の総括について
7. 議会ハラスメント防止に対する今後の取り組みについて
8. 次回以降（令和7年9月及び12月定例会）の会期日程（案）について

9. その他

午前11時36分 開議

事前説明

◎総務課長（佐世善之）

（ 最終日追加議案（第44号議案）について、配付資料に基づき説明 ）

協議事項

1. 最終日の議事日程について

◎書記（原 伸行）

（ 配付資料に基づき説明 ）・・・（ 質疑なし ）

（ 協議の結果 ） 事務局案のとおり決定

2. 質疑・討論の取り扱いについて

3. 全員協議会について

4. 議員間討議会について

◎書記（原 伸行）

（ 配付資料に基づき2～4を一括説明 ）・・・（ 質疑なし ）

（ 協議の結果 ） 事務局案のとおり決定

5. 白杵市議会傍聴規則の一部改正について

◎書記（原 伸行）

（ 配付資料に基づき説明 ）・・・（ 質疑なし ）

（ 協議の結果 ） 事務局案のとおり改正することに決定。

最終日に、議会運営委員会提出議案として上程。

6. 一般質問の総括について

○委員（意見）

- ・一般質問の中で、議員が答弁を求めている事項に対し、執行部が答弁した部分があったが、どのように取り扱うべきだったのか。

⇒議長（内藤康弘）

- ・一般質問のやり取りの中で、執行部が議員の発言に対し、答弁の意向を示していた。答弁できないことで、議員の考えに執行部側が賛同していると捉えられかねないので、必要に応じて許可しており、今定例会でも2回ほどあった。

⇒別委員

- ・一般質問なので回答を求めない発言自体が不要だと感じる。質問に対し回答をもらう流れとなるよう気を付けるべき。
- ・一般質問の中で、市役所職員の労働環境についてのものがあった。労使間の交渉等で解決すべき事柄であるので、一般質問として取り扱うべきものか、確認が必要ではないか。

⇒委員長（川辺 隆）

- ・一般事務として一般質問の対象となるか、事務局と確認して報告したい。
- ・タブレット端末を活用した一般質問、具体的には、資料等の使用について検討してほしい。

○委員長（川辺 隆）

- ・委員意見の他、以下の3点に気づいたのでお知らせする。
 - 1点目、質問答弁を含め、60分以内で全議員が実施することができた。
 - 2点目、スマートフォンの着信が議場で鳴った。毎回のことで自覚の問題なので気を付けてほしい。
 - 3点目、地域の特定につながるような質問があった。今回は、執行部の答弁を含め、地域の特定までは至らなかったが、注意すべきと感じた。

7. 議会ハラスメント防止に対する今後の取り組みについて

◎書記（原 伸行）

- （ 配付資料に基づき説明 ） ……（ 質疑なし ）
- （ 協議の結果 ） 提案のとおり取り組むことに決定。

8. 次回以降（令和7年9月及び12月定例会）の会期日程（案）について

◎書記（原 伸行）

- （ 配付資料に基づき説明 ） ……（ 質疑なし ）
- （ 協議の結果 ） 事務局案のとおり決定。

9. その他

○委員（意見）

- ・議員間討議会について、議員ゼミナールとの違いがわからないので教えてほしい。どちらも問題意識をもってやっているもので似たようなものだと感じている。

⇒委員長（川辺 隆）

- ・議員ゼミナールは、議員一人ひとりの知識、資質の向上のため、講義を聞く研修として実施。議員間討議会は、議員各個人の考えを打ち出し、取り入れるものは取り入れるような意見交換の場として行っている。

○委員長（川辺 隆）

・議員の服装についてカジュアルデーを導入して、服装の面でも市民の方々からの距離を縮めてもらうようなことができたらと思うが、委員からご意見を聞きたい。

⇒委員（意見）

- ・カジュアルデーを行うのであれば、目的等を明確にする必要を感じる。
- ・服装を選びやすくすることでその人らしさが出ると良いと思うが、カジュアルデーの定義をもう少し話し合った上で行わないと、実施は難しいと思う。
- ・イメージ戦略として、自分たちの町の売り出したいもの、例えば着物の似合うまちが着物でやるなどというのは良いと思う。
- ・議会を身近に感じてもらうや話題性をつくるという意味では、ピンクリボン運動やブルーライト運動の趣旨に賛同して、全員がピンクを身に着けるやブルーのシャツにするという感じのことも良いと思う。
- ・議場コンサートの実施などを通じて、議場の権威については良い意味で緩和されてきたと感じている。

（ 協議の結果 ） 方向性が統一的なものとならなかったこともあり、今回は意見聴取のみとなった。

午前12時19分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和7年6月23日

白杵市議会

議会運営委員会委員長 川辺 隆